学校教育目標

「ふるさとに学び、主体的にたくましく生きる子どもの育成」



智能啓發

令和7年度 西目小学校 学校報 令和7年10月21日 №22

後期スタート!

10月14日(火)、後期がスタートしました。夏休 みや冬休みに比べると短い連休でしたが、1年間の中で は大きな節目となるタイミングです。

始業式では、後期のスタートは「なりたい自分に変わ る」「新しい自分に出会う」ための大きなチャンスであ ることを伝えました。そして、このチャンスを活かすた めに大切な次の3つのポイントを話しました。



「チャレンジする心」をもつ

- 「できなかったことが、できるようになるかもしれない。」
- 「失敗してもいいから。」と、自分で自分を応援しよう。
- •「できるかどうか」ではなく、「やってみること」が大事。

「ありがとうの力」を信じる

- •「ありがとう」という感謝の言葉は、自分も相手も笑顔にす る。
- •「からかう」「ばかにする」言葉は、怒った顔や悲しい気持 ちを生む。たとえ誰かが言っても、一緒に面白がったりし ない。
- 言葉や行動には「誤解」がつきもの。「どういうことだろ う?」と感じたら、まずは相手にたずねてみよう。

「友達のよさ」に気づく

- •「いいところ探し」は、仲よしにつながる。
- 見つけたら、ぜひ伝えてみよう。
- 友達のよさに気づけること自体が、その人の素敵なよさ。。

子どもたちの次の大きな節目である3月には、「なりたい自分」「新しい自分」に近づけ たことをみんなで喜び合えることを楽しみにしています。

青少年健全育成コンクールの賞状が届きました!

学校報No.17でも紹介しましたが、「青少年健全 育成標語コンクール」で入賞した鷹島〇〇〇さんと 辻〇〇さんに、青少年育成由利本荘市民会議の皆様 が来校され、賞状と副賞を授与してくださいました。

お二人の標語は、今後、看板やポスターとして校 内に掲示される予定です。来校の際には、ぜひご覧 ください。





児童会認証式

後期始業式の後、後期児童会認証式を行いました。運営委員(6年8名、5年4名)と各委員会委員長(6年5名)、各学級委員(3~6年計28名)を紹





介し、代表児童に認証状を渡しました。運営委員代表、委員会代表、学級委員代表で認証 状を受け取った6年生の鷹島〇〇〇さん、大友〇〇さん、渋谷〇〇〇さんは、西目小学校 をさらによりよい学校にしていくために、リーダーとして頑張る決意を述べました。

【運営委員】

6松	齋藤○○	佐藤〇〇	須田〇	鷹島〇〇〇
6竹	阿部〇〇	今野○○	过00	本藤〇〇
5松	板垣〇〇	佐々木〇〇		
5竹	児玉〇〇	佐々木〇〇		



【各委員会 ◎委員長 ◇副委員長】

運営委員	◎鷹島○○○	◇須田○	◇辻○○
放送委員	◎六郷○○	◇佐々木○○	◇平尾○○
保健体育委員	◎佐々木○○○	◇佐々木○○	◇佐々木○
図書委員	◎木村○○○	◇木村○○	◇佐々木○○
美化委員	◎田村○○	◇小松○○	◇佐藤○○
給食委員	◎大友○○	◇阿部○○	◇佐々木○○



【学級委員】

3松	齋藤○○	佐々木〇〇	佐々木〇〇	佐々木〇〇
3竹	遠藤〇〇	釜台O	佐々木〇〇	松山〇〇
4松	加川〇〇	齋藤○	佐々木〇〇	髙橋〇〇
5松	梶原〇〇	佐々木〇〇	佐々木〇	栁橋○○
5竹	池田〇	大谷〇〇	金子〇〇	柳橋〇〇
6松	阿部〇〇	木村〇〇	佐々木〇〇	渡辺〇〇
6竹	小笠原〇	佐藤〇〇	渋谷〇〇〇	松本〇〇



校長のあいさつでは、最初に、前期リーダーの皆さんへお礼の言葉を述べました。仲間のために一生懸命に動いてくれた姿は、学校全体に良い影響を与えてくれました。そして、後期のリーダーの皆さんへお祝いの言葉とともに、これからの学校生活の中で、「気づいて」「動いて」「みんなのために」という3つのキーワードを大切にしながら、自分から進んで行動してほしいと伝えました。また、全校のみんなには、リーダーの呼びかけを「自分には関係ない」と思うのではなく、「自分にできること」「自分がやるべきこと」をしっかりと考えて行動してほしいと伝えました。一人一人が責任と自覚をもって動くことで、より良い学校になっていくことを期待しています。